

3. 活動内容

(1) つつじ防災デー

つつじが丘小学校では、毎年校区の防災訓練に合わせて学校でも防災体験や引き取り訓練を行ってきました。今年は、「つつじ防災デー」として、校区と保護者と児童が一体となり、1日防災について考えたり、体験をしたりすることで災害時の備えに対する意識を高める取り組みを行いました。

校区の方は地域ごとに集まり、避難場所である学校の体育館に移動し防災訓練や炊き出し訓練を行いました。校内では各クラスで防災ビデオを見て感想を交流した後、1、2年生は煙体験、3年生は消火体験、4年生は起震車体験、5、6年生はAEDの使い方を学び、全校児童が学年ごとに防災について学びました。子どもたちは普段できない体験をすることで、自分の命の守り方や他人の命の助け方を学び、防災についての意識を高めることができました。防災デー以外にも、総合的な学習の時間を使い、防災について考えたり校区防災マップを子どもたちが作成したりするなど、日ごろから防災について取り組んでいます。



(2) 全校行事 つつじウォークラリー

つつじが丘校区には多くの公園があります。子どもたちに安全・安心な遊びをという人々の願いで、公園を各地区につくったと聞いています。

10月に「つつじウォークラリー」という行事があります。全校児童が縦割り班でこれらの公園を巡るのです。6年生は班長として責任を果たし、5年生は、チェックポイントの公園でゲームを企画運営します。そして4年生は、昼食時の公園での遊びを考えます。この活動は校区を知るよい機会になっています。

この日は、多くのPTAはじめ校区の方々が子どもたちの安全を見守ってくださいます。交差点や危険な場所に立ち、子どもたちに声をかけながらあたたかく見守ってくださっています。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）